俳諧資料集 下

837-2

俳諧資料カード

年代	天保8年
編者(筆者)	俳子S
書名	俳諧資料集 下
備考	

(蔵内垣下)

続夜集

人の間の事ども[illegible]男女をのゝ大和
うたの[illegible]の字よりかなを[illegible]ちり紙[illegible]十七
文字にして[illegible]の[illegible]の[illegible]の余情を当世
[illegible]の[illegible]の[illegible]似て[illegible]
[illegible]の[illegible]白[illegible]
名付続和集といへるなり

[illegible]年[illegible]

一樓

昌平坂学問所
下河内和人
[illegible]

[illegible]

梅室

[illegible] 陽炎 一樓

[illegible] 細雪 禾木

[illegible] 室

[illegible] 樓

[illegible] 木

[illegible] 室

[illegible] 樓

[illegible] 木

[illegible]

樓木

[illegible] 天

[illegible] 室

[illegible] 樓

[illegible] 木

[illegible] 室

[illegible] 樓

[illegible] 禾

[illegible] 樓

[illegible] 室

[illegible] 木

[illegible] 樓

室
木
樓
宮
木
樓
室
木
樓
室
木
樓

室
木
梅室
樓
木
室
樓

木
室
樣
木
室
樣
木
室
樣
木
室
樣
木

樣
室
永
樣
室
木
樣
室
木
樣
室
木

千木のはしの光る今宵
見つけたるつまりかくる備立　室
船とまりの明る高聲　木
花の香の風にそよぐ松升　樓
雷とけく雲いまだ消ぬ　室

一樓　禾木　梅室

右十二首

禾木

折しも梅折て出る袖はつゆ
日の影はけり帰る雲　梅室
紅葉は出奥寺の梢より出て　一樓
雲雀鶯の声もかすかに　木

鶯引を早速聞る夢の内
庵を出る時は　樓
ふく春
ふくるまで矢井まりの盥まれる　木
俗人出て子を了麦の
石町の鐘と聞さまつられ　室
かいくをすたる小別堅給　樓
瓦あるを食へて何れ年わすれ　木
時の命も似ぬ者の名　室
盃を石の九月一夜の秋　樓
をちこちの鶴つ来の
手かるうの鶴を出る明の曳　木
岩絶間の泡ふかく

停止札為子木のかりかれんか
毎日のうく　余仏の　慧
室　楊
室　太
梅　室
木　楊
室　木
楊　室
室

木　楊
室　木
楊　宮
木　花

百あまり本移り色つく陰り吹
山雀飛とつ本部やから出る
村うつあられたいに和古右敷
有雅和りて右ゑ　大　列
麻ふくん持て筒蔵を買出り
髮い移移と移芽も　足　く
茶咲て条かく陰も寄りけり
わさまけつうを楊さを餘

朱木　梅室　一楊
各十二匁

梅をりに出て見分ける条矢条　蒼亂

梅一度きて花例よりきらるる
門手へ覓来えて梅の花
州梅手芸も咲て宮先乃ゝ新
開て来さまつゝや梅の折えゝ
梅折て所多い手ゝ咲ゝ 水
思手のゝまゝけ日和也 梅の宗
二所のゝ手折ゝゝ手ゝ梅折
あらゝて折て花ゝ花の梅
梅枝手梅行ゝけて梅見ゝ手
和俊乃口上ゝゝ宮先の花
源氏乃方望ゝ手ゝ梅の宗
手折ゝ法ゝ手ゝ梅乃武

春白 月庭 風也 十洲 巴陵 粗文 舞鶴 ゝ枝 宜州 素白 雪簫 寺中

梅の宗 乃 山 直吉 湖山 桐雨 西月 涼谷 未葉 五海 荷少 平山 白桂 子行 可門

有ゆかにゐるを出しらへて若菜哉　三蔦
栽いきの家ト出たるや小松曳　楓下
山家鶏あゝも子の日の雪車かな　貨僕
咲きても小楼あえくし雪梅　林曹
一里出て探行漕すかな雪梅　秀外
梅柳あふれまたみあけり　葛納
若のあまさ志られて梅哉　牧臧
夕飯に湯つけて十日の梅かな　河紗
献立哉えれて新しき梅かな　芳遊
始かり梅人立る梅しみかな　之桂
深雛やまたく折る星のかけ　駿鳥
連せや高で志ける高ぬの　窓了

咲かゝりの啼ふて忘れさせさつま　赤守
鶯や出かけしもその外ざ仏　露谷
若猫のむくむくされてわかれけり　青可
恋猫乃本の七下りて逢ひけり　在閣
おもくれしきさみ女執れる男猫哉　数斎
よそありの女房ぬ沙汰や猫の恋　菅笠
五六日隠てはしめて　え面に鶏　菊所
雪来て浄月なれて春乃為　江月
春の花お直しても　雁りよあり　東一
なりして此の遠つや雛子の声　比古
雛子啼や松なつかしの小さり　飯雪
啼ての高みへ出る桃乃雛子　岱手

扇和
松什
幽篁
接通
福米
春園
白兎
限文
無一
二見
斗園
呼牛

可大
春駒
松五
碓嶺
文帝
萬里
羹物
青圃
今是
東平
古春
芦川

菓の苔のすやすやとして蛙入馬
樺朱すこんとうとうとして仏さうう
魚川岸にてつてつとして花の
寺屋やすやすの所すこん
樺うとして蛙ひうう岩屋に化中
山形水ゆうみ出られうを柄を
西りの日ひうかに静理人
手ぬりしも屋うてもすかかを
ひうとうせいうせうを汲干葉
うをうをを家又遠くるをうをしを
蛙の背ちうう杉や日のをき
上裏をめうつて掃ひ榛の花

奥山
英山
春昭
雨堂
一肯
祇白
小圃
慈竟
得蕪
素立
都柳
黄山

出代のふうとして樺う本屋来
山原や岩ふりけて又つ寺しを
月ハすを寄ていうふりを柳樺
山をを善の上ちうをうを樺うを
杉ほうを寄うをうを山はうを
寺山をうをうしを山いをうをを
ををうを岩屋樺うりをうを
人膳の出来て寄ひを男ひ年
年をうしを年をうをうをの出て蛙う
うれうめを用の蛙をうを
茶樹山みうをうを山岩屋
杖しを水の中や砂青の蜀魂

松濤
千輪
渓斎
柏樹
桟車
砺山
一萬
百慈
沙鷗
左樗
傳四郎
茂雅

惟草
卦龍
荷了
石蔵
銭兄
麻疋
亀得
柏儀
幻芝
孫山
青岐
孫来

小義
戸義
卓佃
古蓉
振々
文洲
星谷
紀
雪亘
不及
貫魚
太拳

六月廿日は氣味よく[illegible]　双鳥
秋立[illegible]のうちも水井戸　自楽
氷仕掛[illegible]星逢ひ　烏律
乳の[illegible]　野巣
精力[illegible]　萬比
[illegible]花も[illegible]秋　一蕙
[illegible]の[illegible]　太笘
[illegible]又一日の[illegible]　手崖
[illegible]の[illegible]竃　眉岳
[illegible]の[illegible]　謝堂
[illegible]全　史手
[illegible]袖の[illegible]　積堂

[illegible]有明[illegible]　傀瓜
[illegible]通る[illegible]の先　暉漣
[illegible]見[illegible]　三番
[illegible]　栞斎
[illegible]青[illegible]　肯吾
[illegible]　呉明
[illegible]の[illegible]　松呂
[illegible]川[illegible]　大巣
[illegible]の[illegible]　五よ女
西風[illegible]の月　荃露
[illegible]の月　流芝
[illegible]　楳狸

雲響
有舟
若美
可一
士香
舟艤
里衢女
里竹
野陽
黙巢
駒竜
蓬宇

蘭所
三岳
大素
昇左
茶里
五諒
称絮
兩什
而后
遅泳
卓島
休圃

三省
曾夢
徐全
茶静
曾見
應々
叙古
可市
鵠鳥
氷角
墨梁
夢蝶

青路
牛蹄
四明
春帝
米才
一哺
叢
斜道
一夢
鳥銭
南清
大梅

大かたや菰追つあし青め犬　鹿太
いかめしく佛の前や寒の入　茶田
かた時もひとつにかたる唐の郷　一兆
大三十日済でみれはいつもかなりけり　西馬

追加
文章往来の俳社　一楼
閑の子寄月乃子多つゝありけり
砂古落もかゝも喰立る陰　小園
ひとつ来細の人有物賣く　桐雨
盤乃底敷の川ゝ好けれり　楳
器をくみ試る人越に来る客　園
咲そめる迄て梅乃葉あるし　雨
黒猫のひとつ紙ちらかす窓庇　楳
いりかれはまて姉の孫むら　園
清れあひ手棒られて昼の飯遅さく　雨
標かけ家つゝ口より出る軽さく　楳

研つけて手斧をぬぐふ 龍 屠 圃
水 栗 ゆりて 曲る 鯨 改 西
一 侍る はくそ 屠る 蓋の 角 樓
弱き 角力 乃 頃 ゑ ゑ ゑ 蓋 圃
侍 蓋 ゑ ゑ ゑ 頃 ゆ の 絵 蓋 て 西
樓 商 ひ の 蓋 い さ い 日 樓
嘆 ゆ ゑ ゑ い 芥 も 掃 ぬ 蓋 の ゑ け 圃
的 の 絵 庶 り に 雞 子 を 剥 る ゑ り 西
宮 位 ゑ る 稱 蓋 の 懺 落 さ せ て 樓
い れ の 傳 ゑ る 蓋 の ゑ ひ る 記 圃
も 嫁 乃 星 ゆ ゑ 晃 き ゑ 稱 ゑ り 西
屋 ゑ り の 生 て 拵 る は く 虫 樓

ひ ゑ 脚 り 異 ゆ の 仗 拵 て 帰 る 圃
椰 か ゑ 蓋 る 拵 ゆ 屋 の 寸 子 西
何 ゑ る の 蓋 も ゆ 生 ぬ 白 の ゑ さ 樓
次 蓋 て 徐 て ゑ り ゑ の 立 圃
爺 蓋 も 元 を 紀 き ゑ ゑ ひ 合 西
面 月 ゑ ゆ 蓋 風 乃 ひ ゑ れ ひ 樓
樓 蓋 の 川 蓋 ひ ゑ 拵 ゆ 月 圃
田 ゑ て 家 拵 ゑ 御 の ゑ り け て 西
法 合 ゑ ゆ て 海 乃 位 を 出 し 樓
ゆ る よ 立 麝 は か く も 汁 圃
呈 ゑ き 蘇 拵 ゑ ゑ ゑ ゑ り 底 西
吟 し て 吟 た 壬 生 の 蓋 伴 樓

花のみ古 打直す きぬしく　圃

ちらぬくたまこえ 母もちりゆるく　両

其二　相両

あきは紫 きる素をまたれかたまたり

帰しくあるよ 我る 積ぬ次　一棋

やるおりし 様まうけるる縄きりて　小圃

まきあれぬ 噴ふ 名門のうへ　両

氣ぬつる海濃き 額き直ぬ舟　棋

二百十日き 積れ て 是る　圃

秋稲の出来き わるし さ 買　両

女房の御て ふえて 在かき　棋

拝縁り 帰あるつて 世の 注　圃

あて海をつ私舟の 我も ひ　両

我漢の斗 根は すろ 福の者　棋

樹殿れりる 躾 乃 け行くらす　圃

豆の我 麹根 太根の 種 若て　両

様 我 凛 有 き 眠つや るさむ　棋

寝のくつ 身ある ての月 みるき　圃

おさまり 家 みて 眠る 所 化 るる　両

外業茶の 行りまこうりよ [illegible]　棋

畠の 哀り に 内 煙 帰りて　圃

昔たらく 雑子 我尾 出て [illegible] くりて　両

かゝ縁絶乃青みけり　打しらべく　梅
淀ひかゝりて遣てぞる紀路の解　園
内縁の家をも通ひす　円庵　雨
明りよみき枝阜桃灯に風あるる　梅
写しして　かゝる集乃丁ぬけ　園
無みあ病とふぬ笑語にすかり込　雨
宍から七猪子すれむ地蔵諸　梅
重らけれた蹄裁い猪籍て来るう笑　園
咲笠屋ねらむ銘るる庵の箕　雨
般浮か出羽る竜うつ来む月乃西　梅
み蕊おしう雲る枝　桜ちる第る　園
本為修やし神の炒ちもく冬ようて　雨

傾きつく馬をむかく人壽　梅
焼味噌試様て裡を吹寄し　園
律りか清らさゝ抄る撰ぬ嫡六日　雨
縫ふたふ茶の来新宿に法るまへて　梅
ちんてとり様さ椿子乃　篇　園

一　梅

山桜静かは寄の初とりけり
罷りおゝ経しも五形新細　梅室
猶めよふ海底の蕊乃甚られて　梅
うちとめつゝしと宣寂紙よる　室
大信の損無けるりて存すね　梅

室
樓
宮
樓
宮
樓
宮
樓
宮
樓
宮
樓
宮

くらかりに坂をむかふや風ふく　楳
こほれくて左揺りなし星をみちさ　室
諸さ松白乃ゆきらし萬合　楳
あきらくさ寒鱈桐仲を打ちも青　室
結抄てり芸未だ乃右那　楳
葉にあらし告れて陸の教ら立　室
打ふりて乃月植風ふ打　芊

前句首尾　梅室

雨陰られ夜や梨あり移さらふ
山霞打かり山羊身に陽ふらぬ　一楳

東紙風も暖盧乃隅く入江　令
今年手川仲走見える夕月　室
玄路をさぬ針添子藤く結ふ安そ　令
お笠もろさも菜の菜乃虫　楳
入れちつらぬ待楳り紫積て　令
さくら結麦りの里身いかつとく　室
龍のよん髪子抄物の稼隅て而　楳
年隠しても変れうまるる　室
進行羅早小若紫の山紀て　令
旅生我らくり泳我続くり　芊

天保五甲午季春

[illegible]

[illegible]

清水紀よりわたされしいづる様　宣
御老らり迎し海の中に降りし　照
藻板乃むかしをみれハ自の素ね　宣
木揉の札ゟ下馬札乃銀　照
銀杏も高き小草の舟へおりしき　宣
てくるかゆ出紙人のいろもあ　照
見えたに名僕のふゆる花乃露　宣
らしまるかなるもせかり春宇　照
焼鍋の物たりて茶の鈍れまかる　宣
声もなく書紙にて金紫裳　照
十日降る雨さえ家にまのへ入　宣
月算あそそし悪類志なかる　宣

据有りもきる一画もかれ出した　照
正ひらかるせかやち洲弁ず　宣
様ぞ書の近きれ嫁ちちの新ぞ　照
尾有次へつれて風ちゝ　宣
後の方知り清さてやふちかの名　照
梓紙の仕せり法師ハ一流　宣
名の以大名浪寄去へて自すまし　照
藤生判組戦所有望らり　宣
旅望理乃尾下四五影粉多紙　照
何ら志ら多も汁の伝る　芭　宣
知らうみて樵嫌をまけ工夫する　照
すれ庭なもうかゆる　梓鞘　宣

ちる砂子すれ立ちるちる庭の面 隠

東も去加茂葵の手にし之 宮

隠々

菊ある[illegible]ゆすりて様子を[illegible] 史千

菊り分け去の東雲に行れく 隠

嬉[illegible]巻よ[illegible]手[illegible] 手

叢[illegible]二[illegible]入[illegible]の青[illegible] 隠

あり[illegible]一[illegible]月の[illegible] 手

宛の[illegible]麦[illegible]し 隠

始[illegible]の秋 手

むつ[illegible]集[illegible] 手

由[illegible]八以つ[illegible]廿原上[illegible]と[illegible] 隠

[illegible]かう[illegible]結 手

打水の[illegible]月[illegible] 隠

菊[illegible]前 手

[illegible]の[illegible] 隠

[illegible]との[illegible] 手

[illegible]乃はする[illegible]唱 隠

さ[illegible]の[illegible]と 手

[illegible]花の[illegible] 隠

菜の[illegible]去[illegible]ゆく 手

[illegible] 、

[illegible]乃[illegible]紀 隠

[illegible]

悠々

[illegible]

[illegible]

音料ハまろ掛てよれ烟草　悠
大工乃錐を仕出す座裡愛く　山
町使あらまし用も済て置　悠
川添ありとり秋くすむ菊　山
荻あらう岸の吉け出し秋茶さ　悠
行く涼てや兼れ如蝶薫　山
青菜の吉けて浮つく操りしら　悠
此解をを自ら生ろ民見ら出路　山
総附紗く紅ぬかさ在家なる　悠
小傳あれとも八のすん墳　山
其咲を囲ふ割りせまい見ゑし　悠
妓家弁重く料く注様の鶯　山

古器の洗来のうく親雀　ゝ
古傘を一日乞借ほ　悠
湯治る節を一似の分ハ主おり　山
此利の清り再初く帝え服絆　悠
順くしてお汁如夕アの足かくり　山
丗く得来所を飛る我てき　悠
蒸茶も宿るさ用あき色の赤て　山
出家意人倍ある離状の葱　悠
辻ま月ち修露あらて済む手害　山
手明緒してを清浚不へ患くる　悠
何ましく了汗の分予試る余郷の月　山
あけろよ外をおもう掃除　悠

山
山
山
山
山
山
山
山
山
山

眉山

山
山
山
山
山
山
山
山
山
山

春寒りつくゑのさくむ宮に造り　山
結び遊びにける梅の蕾つき　照
扱の品にも續き毎日かすむく　、
いやな自慢のつきし墨壺　山
借りのあるくけハ理屈もはしひかへ　照
出違ひまた曲りし境血の鍾　山
押入乃うちくハ掃除のむつかしく　照
死ぬまてと娘ハよ所にまかれ針　山
深あるも我て自ら隱　照
藤もきて縫く余者の丁將　山
奇妙なる象の御伴の勝も苦　照
嘉しても哀ても漕み奉りて　葺　山

守らぬ事ありに出来ぬ茶誠宿置　照
ちや伴けり遠み来て近くる屋丸　山
つきまさむとにくへつえる發つ出　照
蕾く折ぶても売ある　船　蜂　山
多附中くて月一日分の残　両工　照
てら新る萬節乃とさめ　山
とめしても浮緑ハ家まき振つすり　照
窮し　慈の　折違ふ　私な　山
清ら家女ありて田中の月と梅　英乾
蒸乃杷春くかちする縁まわり　卓池

[illegible] 乃 芹 カミ 米代 太 稲 モカミ 稲 [illegible] 孤 ヒヒ 下ノ井 江 月

楚南 比古 子行 竹亭 上井 双居 呼井

[illegible] 雪 永保 ナト 護物

史千 茶静 遅流 洒入 壮貴 [illegible] 見 白起 芳原

壽堂　和東北　助宣　有月　雄潮　禾栗　抱儀　禾木　大梅　水竹　ミカハ　曹山　ヨスリ　一晴　アマミ　千崖　京

校月女　十二ハ　昌祈　左　紙白　西月　スロ　蕉夢　タシハ　二蔦　アキ　木父　フセン　月平　チヒセン　兩堂　ヒセン　梅調　豊水　桐堂　呂叟

来臨
未牙
岑子
可大
晨支
陽動
梅意
有両
春圃
素旌
東有
一点

大会

方庭
乃至
杵何
素水
一夕
留山
徳く

鳳朝

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

禾木

悠々

木

悠

木

悠

木

悠

木

悠

木

悠

木

悠

木

悠

木

悠

木

悠

木

悠

木

悠

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

麦の穂のゆき縒て[illegible]けり　オク　芒　何
[illegible]りるにうたがひて置也　寒の端　下サ　相両
[illegible]　提灯
[illegible]　静寂
[illegible]　エト　洞天
[illegible]　丁知
[illegible]　得蕎
[illegible]　春流
[illegible]　一橋
[illegible]　一昊
[illegible]　スマウ　景文
[illegible]　見流

[illegible]　清山
[illegible]　四風
[illegible]　雲馬
[illegible]　波文
[illegible]　我竟
[illegible]　秀林
[illegible]　大巣
[illegible]　杞子
[illegible]　蓬洞
[illegible]　イカ　桜茶
[illegible]　アマミ　四明
[illegible]　ラク　梅便

眉岳　岱年
若草　野拓
アハ　蟲泉
野里
サヌキ　茂樹
コンコ　頌方
チイセン　宇逸
チンコ　和成
ヒサキ　素行
雲水　都岐雄

砂山
高了
馬鹿
柳宮
素琴
寸長
樗山
小左
朗月
其青
橋尤
松宇

眉山　悠々

梅雨

梅の雨　行あらぬ雲　ながめ　ながめ　ながめ　ながめ

眉山

月見ぶね　ながしに　ぬれ　ぬれ　ぬれ　ぬれ

悠々

ぬれて　ぬれて　ぬれて　ぬれて　ぬれて　ぬれて

馬山

蓮の葉　ぬれて　ぬれて　ぬれて　ぬれて　ぬれて

山

ぬれて　ぬれて　ぬれて　ぬれて　ぬれて　ぬれて

馬山

ぬれて　ぬれて　ぬれて　ぬれて　ぬれて　ぬれて

山

中川　ながる　ながる　ながる　ながる　ながる

悠々

つゆ　ぬれた　ぬれた　ぬれた　ぬれた　ぬれた

馬山

かく　ぬれて　ぬれて　ぬれて　ぬれて　ぬれて

山

ぬれて　ぬれて　ぬれて　ぬれて　ぬれて　ぬれて

悠々

傘の　ぬれて　ぬれて　ぬれて　ぬれて　ぬれて

馬山

傘　ぬれて　ぬれて　ぬれて　ぬれて　ぬれて

山

ぬれて　ぬれて　ぬれて　ぬれて　ぬれて　ぬれて

悠々

ぬれて　ぬれて　ぬれて　ぬれて　ぬれて　ぬれて

馬山

ぬれて　ぬれて　ぬれて　ぬれて　ぬれて　ぬれて

山

儀
儀
儀
儀
儀
儀
儀
儀

杉白をうゑしてすゝぬ神の庭汁　三槐（上ノ手）

一思事しつゝ情　杉　ゝ　兎毛（下ノ手）

雲も人のうちゝ一人い春人かな　南甫（上ノ手）

すゝくれぬ川河さかひやすゝ敷　沙路（ヨハリ）

実ゝ多ゝ中ゝ仕ゝ　木槿　而后

歩ゝをもゝ又わゝゝ　芝石

鶴ゝ也川ゝ　杉ゝ　島津

松ゝ高ゝ中ゝ紀ゝ　庭や　月庭

紫の　ゝ　一肖（十二ハ）

杉ゝ　ゝ　万彩（丹后）

春ゝ　ゝ　奉丸（七門）

ゝ　ゝ　太皆（アハ）

雪　ゝ　鳥（千ケン）

ゝ　ゝ　斗丈

生の　ゝ　古沙

出　ゝ　甫蒼（ヒサキ）

ゝ　ゝ　銭雲

ゝ　ゝ　竹重（ヒコ）

ゝ　ゝ　金呂（安房）

秋　葉　蕾白（雪水）

ゝ　ゝ　荷重

ゝ　ゝ　俳元

出　ゝ　風切

ゝ　ゝ　梅宮

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

二の丸乃方能ゆゆ[illegible]
[illegible]
[illegible]

流芝　青可　白　鳳丸　葉形　朝顔　芙蓉　益隆　松響　文葉　鶴地　菊渓

芹舎　梅通　林曹　方拳　石永　祖々　葉也　弘也　蕎石　鳳朗　梅宣

入陽亦丈有得身也　十二八　十八　長サキ　十二八　大ムラ

一字
一業
西水
居舟
眉山
慈恵

天保七丙申季秋　川原氏慈恵編

養蠶集序

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

義樵系

[illegible]　儀
[illegible]　大樵
[illegible]　令
[illegible]　儀
[illegible]　令
[illegible]　樵
[illegible]　令
[illegible]　儀
[illegible]　樵
[illegible]　儀

[illegible]　樵
[illegible]　儀
[illegible]　樵
[illegible]　儀
[illegible]　樵
[illegible]　儀

[illegible] 俄 付
[illegible] 俄 付
[illegible] 俄 付
[illegible] 俄 付
[illegible] 俄 付
[illegible] 俄 付
[illegible] 俄 付

[illegible] 俄 付

頭陀行人

護物

[illegible] 物 光
[illegible] 物 光
[illegible] 物 光

[illegible] 光
[illegible] 物
[illegible] 光
[illegible] 物
[illegible] 光
[illegible] 物
[illegible] 光
[illegible] 物
[illegible] 光
[illegible] 物
[illegible] 光
[illegible]

[illegible] 物
[illegible] 光
[illegible] 物
[illegible] 光
[illegible] 物
[illegible] 光
[illegible] 物
[illegible] 光
[illegible] 物
[illegible] 光
[illegible] 物
[illegible] 光
[illegible]

物　光　物　光　物

護物

大物　物　物

物　物　物　物　物　物　物　物　物　物　物

[illegible] 解

杜 有

百[illegible] 護 物

[illegible] 有

[illegible] 物

[illegible] 有

[illegible] 物

[illegible] 有

[illegible]

有物

有物

有物

[illegible]

[illegible]

歳且

洒掃の剤[illegible]

梅室

人起て元日なる吉の色

一具

[illegible]

[illegible]

[illegible]

交之

蓬莱[illegible]の[illegible]の[illegible]

椿海

[illegible]

千軒

[illegible]

白桂

[illegible]

[illegible]

[illegible]

惟亭

千軒

[illegible]

[illegible]

椿海

[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

一　具

[illegible]

[illegible]

[illegible]

暖かなる春の日の光の中に
つゝみ給ふの御心の深く
感ぜらるゝ

歳暮

亀の尾の山にとしの暮ぬれば
雪ぞ降りて月ぞ見えける　里

桔梗の花の咲きにけり
ちらぬ酔ひ　千数

梅室

数

数

数

数

数

[illegible]

[illegible]

[illegible]

旌
宮
敷
蒙

一具
荷了
白桂
砺山
惟艸
禾木

掛
鬼
神
我門也

那吹旌
文之
枯陰
千敷

○

夷則

[illegible]

一 具
田善更 若非
別
具
非
別
具
非
別

[illegible]

具 非
別
具
非
別
具
非
別

具
非
則
具
非
則
具
非
則
具
非
則

具
非

由
擎
壯
熒
白
記
擎
熒
記
擎
熒

記
聖
賛
記
聖
賛
記
聖
賛
記
聖
賛

[illegible]

八

[illegible]

惟章

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]　　勘宣

[illegible]　　令木

[illegible]　　宣

[illegible]　　令

[illegible]　　木

[illegible]　　宣

[illegible]　　木

[illegible]　　宣

[illegible]　　木

[illegible]　　宣

[illegible]　　木

[illegible]　　宣

[illegible]　　木

[illegible]　　宣

[illegible]　　木

[illegible]　　宣

[illegible]　　令

[illegible]　　宣

[illegible]　　木

[illegible]　　宣

[illegible]　木宣

[illegible]　木宣

[illegible]　木宣

還俗の先づ[illegible]と常[illegible]

知方[illegible]に先づ 雅角

見[illegible]のすむ[illegible]

の月[illegible]花の[illegible]

[illegible]月の[illegible]

[illegible]

[illegible]

五春枝雅

○ 由聲

夜照聲照聲照聲照

聲照聲照聲照聲照聲照聲照

[illegible]

[illegible]

[illegible]

何もあきなひ三月の入しまい　付
陸奥表出かてかつる　秋さ　付
西流　ものをよ表をなよあ　付
さ　先ら　始ら　つく　付
光の時ら給計すけら行あけ　付
ものもくゆくよ　見ゆる　表枕　付
入口の地面い表人　物ら　出　付
貴ら　まあさ　箱のくり　買　付
陸さう　ら月ら　船いあらくを　付
栗を　あくくい世　ら　菜　刀　付
何ら　家も　玄洗　陸ら　石　出　陸ら　め　付
圓ら　海ら　は　よよ　海　陸　稲　付

月ら　ら　毛　ら　め　の　ら　ら　ら　の　ら　付
ら　ら　ら　ら　ら　ら　ら　ら　ら　ら　ら　付
ら　ら　ら　ら　ら　ら　ら　ら　ら　ら　ら　付
ら　ら　ら　ら　ら　ら　ら　ら　ら　ら　ら　付
ら　ら　ら　ら　ら　ら　ら　ら　ら　ら　ら　付
ら　ら　ら　ら　ら　ら　ら　ら　ら　ら　ら　付
ら　ら　ら　ら　ら　ら　ら　ら　ら　ら　ら　付
ら　ら　ら　ら　ら　ら　ら　ら　ら　ら　ら　付
ら　ら　ら　ら　ら　ら　ら　ら　ら　ら　ら　付
ら　ら　ら　ら　ら　ら　ら　ら　ら　ら　ら　付
ら　ら　ら　ら　ら　ら　ら　ら　ら　ら　ら　付

[illegible]

[illegible]

[illegible]

係
乳
卵
係
乳
卵
係
乳
卵
係
乳
卵
係
乳
卵
係

係
乳
卵
係
乳
卵
係
乳
卵
係

山水の高さ五尺七寸五分 幾 美乳
[illegible] 抱像
地車の つくる石 [illegible] 寿半
[illegible] 乳
[illegible] 像
栗の かしの [illegible] 半
[illegible] 乳
境内 今八町 [illegible] 出 像
後 [illegible] 半
[illegible] 乳
掃除人 [illegible] 理 像
[illegible] 半

入樹 [illegible] 乳
[illegible] 像
[illegible] 半
[illegible] 乳
[illegible] 像
[illegible] 半
[illegible] 乳
[illegible] 像
[illegible] 半
[illegible] 乳
[illegible] 像
[illegible] 半

[illegible]

[illegible]

[illegible]

部　乳　係　什　乳　部　係　什　乳　部　係　什

乳　部　係　什　乳　部　係　什　乳　部　係　什

一枝の孤花を[illegible]て　卯
火入乃　[illegible]　乳

[illegible]　抱儀
[illegible]　[illegible]庭
[illegible]　今
[illegible]　儀
[illegible]　今
[illegible]　庭
小[illegible]　[illegible]　今
[illegible]　儀

[illegible]　庭
[illegible]　儀
[illegible]　庭
[illegible]　儀
[illegible]　庭
[illegible]　儀
[illegible]　庭
[illegible]　儀
[illegible]　庭
[illegible]　儀
[illegible]　今
[illegible]　庭

係
庭
係
庭
係
庭
係
庭
係
庭
係
庭

係
庭
係
庭
係
庭
係
庭
係
庭
係
庭

[illegible]

[illegible]

[illegible]

係　係　係　係　係

相堂　相堂　相堂　相堂　相堂

月庵　月庵　月庵　月庵　月庵

辭　辭　辭　辭　辭

堂　堂　堂　堂　堂

庵　庵　庵　庵　庵

係　係　係　係　係

[illegible]

[illegible]　代　[illegible]

伊勢[illegible]

[illegible]

[illegible]

閑関

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

天保八[illegible]月[illegible]日　去袖一具

春之部雜句

歳旦

[illegible]　相馬
[illegible]　丁公
[illegible]　[illegible]部
[illegible]　其楪
[illegible]　水石
[illegible]　洒入

○

[illegible]　味牛
[illegible]　杜鵑
[illegible]　秀鄙

逸閑
一笑
彼岸
流芝
耕雪
市井
俳女
崔嵬
眺瞰
一斉
雁草
護物

春之部

梅

形こゝにて梅を賞する小藩なれ
ども江戸にて花の盛なるもの
多きの故なるべし梅の名所
江戸の花乃名所也宇治乃
梅ゆゑ乃梅の白ひ
梅ゆゑ乃梅の白ひ
梅ゆゑ乃梅の白ひ

[illegible]

[illegible]

[illegible]

白樓
方子
新年
早地
本道
小園
松竹
家了

秀雄
濱吉

道等
候を
不何
壮登
有節
宇弘
酔車
相雨
梅宮

嘉則
義頃

梅令
夜照
真澄
長楽
西馬
蒼軋
永保
慈竟
心何
千瑞
一為
涼蔭

牧之
夕山
南甫
沙来
雪紫
一鳳
相堂
常岌
可考
如斗
小圃
主布

[illegible]
[illegible]
[illegible]

夏之部

青葉

美人　梅雨
菖蒲　菅笠
江月　釜吏
惟草

杜鵑

壮鷹
山馬

郭公
大坂
清月
丈翠
素考
孤月
松什

橘通
一兆
英山

月庭
二葛
若淑
桂承
立古
南浦
竹好
帯丈
白亀
禾木
暮古
史涼

晩雲
柱聚
氏佛
大樹
節之
立尓
得彫
小園
柳塢
暁東
草地
青嚶

万全
雲母
芳英
百里更
茶山
田賀
得蕃
桂蕃
蕉州
元陸
小園
鮮亭
蓬洲

茶都
惣
高崇
石臍
豆隆
杭市
松莊
長躬
因陸
五株
呼牛
書之

南々
五渡
元人
其年
徐全
可大
石應
雨邨
眉山
振岳
宰喬
也雄

令
つゝ的
真樹
耕雲
奉泉
白桂
啄蘇
嘯渓
振庵
陶川
稱振
枝月

五月雨や掃除かるゝ蛍籠
はつゝれやとんとゝとゝとゝ蝉の腰
乙ゝゝゝ伊勢膳ゝゝ相の大
幸ゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ
懐ゝゝ先ゝ通ゝ伊ゝ先ゝ
ゝゝゝ也ゝゝゝゝゝゝゝ
玄ゝ見ゝゝゝゝゝゝゝゝ
ゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ水翁
ゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ
門田ハ郭ゝゝゝゝゝゝ
ゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ
郭ゝゝゝゝゝゝゝゝゝ

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

秋之部

立秋

常の四つ[illegible]

秋や沼[illegible]

秋たつ[illegible]

[illegible]

連の[illegible]

[illegible]

一二す清水[illegible]

秋[illegible]

得黄

擔月

寿化

一具

枯便

抱儀

芳扎

相兩

月

一 林府尺牧宮 吟哀 月貨 閑邦 西馬 子子 由楚 氷柘 林堂

一 芝碧水 玉芝 関々 太老 海鈴

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

竹渓
豊馬
一樓
魚明
逸閑
麟芝
田川
房要
木葉
阿川
瓦人

菓記
友之
永保
一孫
擣女
松什
若水
立角
雨郭
菓久
松係
堂仞

蕣也小さき蕾花の葉陰さへ
ひ出さ花みち花ふさ花共書
海藻の形さ青さ葉り〳〵さ
七花さ牡丹の〳〵竹の〳〵
色のあとの〳〵錆〳〵ある木〳〵
紅梅〳〵人さ〳〵まさ紅の那
花〳〵〳〵まれてゐる中世花
ある〳〵墓地小菊つ〳〵中世花
〳〵陵やすた蕣の〳〵さ〳〵
夜も夜と〳〵の〳〵〳〵葉の花
吹あさの中世壹寸の紅〳〵
聲〳〵の〳〵公も生活都の菊

蕾中　有月　方花　氷柳　濱吉　扇和　文玉　風月　壺手　桃〳〵　左谷

海藻の〳〵〳〵〳〵〳〵〳〵小〳〵美
菊〳〵〳〵〳〵〳〵〳〵〳〵〳〵
世〳〵〳〵蕣〳〵〳〵〳〵〳〵
日〳〵〳〵の柿世〳〵の鬢の〳〵
一〳〵時〳〵世〳〵菊〳〵〳〵
〳〵〳〵〳〵〳〵〳〵〳〵〳〵
〳〵〳〵世〳〵〳〵〳〵〳〵
更科世何〳〵〳〵〳〵〳〵
菴〳〵葉〳〵〳〵花〳〵〳〵
〳〵栗中明〳〵〳〵〳〵月〳〵
冬〳〵〳〵〳〵〳〵〳〵〳〵
赤〳〵〳〵〳〵〳〵〳〵〳〵

青芙　蓬宇　方舟　丘伊　一耕　春脊　挹芝　姫山　葛山　沙路　芹芝　大魯

由楚
一旅
一具
千頼
四明
一兆
助宝
人也女
乗丸
都多女
湖山

冬之部歳旬

豊

作の事はつう義なり 豊 若 非
多収なり 蕃なり 十分なる 豊の
事なり 同ゆる 豊作 豊年
豊の字は 豊 豊の 和やたし
豊の部 名人の 通り 氣 豊
度 作 豊の 所 豊 人 乗
豊の門 作 紙 猶 の 作 う 事
柿 の 本 ロ 一 豊 地 豊 丸 け
豊 ふ 豊 ふ 豊 ふ 豊 の 法 う 加
山 の 豊 豊 う 初 豊 の 十 作 豊 う り

敏豊
万義
尤角
一撰
水竹
由楚
芝石
薬所
芋晃

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

瀧山　太老
閑齋　黃机
文測　葛山
山谷　蘭牙
拂流　霞泉
千載　古眺

[illegible]

一字　松彩
有来　仲子
三九　濯月
呼朱　耕雲
士馬　詠帰
晨湖　我堯

伴光
眉岳
五淚
虛白
西河
初六
刻丸
真榊
素月
世

歲暮

由誓
遠閑
左閑
如閑
稻洲
小圃
千輔

跋

菊[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

江戸本石町十軒店萬笈堂 英大助 同平吉 藏板俳書目錄

類題之部

俳諧發句五句題　春秋庵白雄房撰　小本二冊
同　新五百題　田喜庵護物撰　中本二冊
同　新々五百題　仝撰　仝二冊
同　名所千題集　仝撰　仝三冊
同　今人東風流　洞海舎凉谷撰　具庵一具校　仝二冊
同　十万句集　仝撰　仝校　仝四冊
同　續故人五百題　具庵一具撰　小本一冊
同　類聚　八朶園寡也撰　中本二冊

俳諧今人發句集　永井園校輯　中本二冊

俳諧發句類題　全　撰　全一冊

同　古今撰　蕪菴蟹守撰　全二冊

四季發句帳　全一冊

白孔七五三　艸丸大人輯　中本二冊

俳諧發句新類題　六合庵万里輯

〇句集之部

嵐雪句集　秋玄峰集　全二冊

其角句集　坎窩久藏撰　小本二冊

蓼太句集　全六冊

吏登句集　全冊

巢兆句集　全一冊

宗來發句集　全二冊

梅翁宗因發句集　中本二冊

太無發句集

存義發句集

獅子眠發句集

柳居發句集

糂粉瓶　甲斐艸丸集

葛里句集　全一冊

護物七部集　小本二冊
乙二七部集　全二冊

○季寄之部

戀の栞　葉雪庵北元著　小本二冊

俳諸手挑燈　一名俳諸初心手引草　中本二冊

同　掌中小本　全一冊

俳諸四季名寄　季寄大成の名あり　且名所を摘録し

俳諸袖鏡　寸珍一冊

季寄便覽　一枚摺

[illegible]　横本一冊

俳諸通言　小本一冊

○文学之部

新編俳諸文集　[illegible]　全一冊

俳諸變躰一覽　両面一枚摺

袖宝規　表俳諸定座変体之図

七部集その外古語俗語の変化ある産を[illegible]

俳諸觴　自初編今天保迄至凡三十編

○掌中十珍物　[illegible]

集卅と[illegible]

掌中五百題初編　集卅初編

同　集艸二編
同　集艸三編
同　集艸四編
同　芭蕉叢句集　集艸五編
同　其角叢句集初編　集艸六編
同　二編　集艸七編
同　三編　集艸八編
同　嵐雪叢句集初編　集艸九編
同　二編　集艸十編
同　乙由叢句集　集艸十一編
同　蓼太叢句集初編

同　二編　集艸十二編
同　新五百題初編　集艸十三編
同　二編　集艸十四編
同　三編　集艸十五編
同　古今撰　集艸十六編

猶追々出刻

○假名遣物目錄

万葉用字格　春登上人撰

万葉集の文字の中に平仮名片仮名の出来たる事を考へ合せて其の起りを尋ぬる

音便假字格　春登上人撰

本艸

今古假字格　高井八穂大人撰　全一冊

古今のことばを合せ一目にみるべきものなり

對照假字格　長野美敬翁大人撰　全一冊

上代仮字格

俳諧田舍の日　桃隣大人閲　小本一冊

あしたの一本　田喜庵輯　横本全四冊

今人附合集　禾木園輯　全一冊

芳草集　全

俳諧發句故人五百題　松露庵撰　小本全一冊

同　今人五百題　全

吳市阿賀町原　九九
下垣内和人